

令和5年第7回（12月）上越市議会定例会

厚生常任委員会資料【所管事務調査】

上越市保育園の適正配置等に係る計画（第4期）案について	・・・・・・・・	1～4
上越市保育園の適正配置等に係る計画（第4期）案	・・・・・・・・	別冊

所 管 委 員 会	厚生常任委員会
提 出 課	幼児保育課

上越市保育園の適正配置等に係る計画（第4期）案について

1 計画の位置付け

上越市第7次総合計画などの主要計画と整合を図るほか、上越市公共施設等総合管理計画及び上越市公の施設長寿命化計画（基本方針）の個別施設計画に位置付け、保育園の適正配置等に向けた取組を進める。

2 計画期間

令和6年度から令和9年度まで（※）

※ 本計画に位置付ける適正配置等に向けた取組のうち、統合・再編については、整備が長期間に及ぶことも想定されることから、計画期間中において、園舎整備等に係る全ての取組の完了を予定するものではない。

3 保育を取り巻く現状と課題

- (1) 就学前児童数の減少及び入園児童数の偏在化
 - ・人口減少に比例した就学前児童数の減少
 - ・保育園への就園率の上昇
 - ・地域別の就学前児童数と入園児童数の偏在化
- (2) 保育ニーズの多様化
 - ・延長保育の利用児童の増加
 - ・配慮（支援）が必要な児童の増加
- (3) 施設の老朽化と安全な保育環境の確保
 - ・施設等の老朽化
 - ・狭隘な園庭や駐車場
- (4) 民間活力導入の必要性
 - ・民間活力の導入による効果
 - ・民間移管による職員体制の構築

4 これまでの取組内容の検証（第1期～第3期計画）

第1期から第3期までの計画に基づく保育園の統合・再編や民間移管に向けた取組を通じて明らかになった効果と課題を総合的に整理し、その内容を検証した。

5 第4期計画の策定方針

(1) 基本方針

安心して子育てができ、持続可能な保育環境を整える

- ・保育園が、次代を担う子どもたちのすこやかな育ちを促すための子育て支援の拠点として、その役割等を引き続き果たすよう、これまでの計画の基本方針を継承し、公立保育園の統合・再編に取り組む。
- ・私立保育園や認定こども園等の民間活力を利用し、将来にわたって持続可能な保育環境を整えながら、市全体の保育サービスの向上を図る。

(2) 計画推進の考え方

適正な集団生活の場の確保、良好な保育環境の提供及びより質の高い保育サービスの提供の実現に向け、保育を取り巻く現状と課題やこれまでの取組内容の検証を踏まえ、公立保育園の統合・再編と民間移管に取り組む。

(3) 計画推進の手法

①統合・再編

- ・保育園ごとに一定規模の児童数を維持する。
- ・老朽化が著しい施設の整備と合わせて実施する。

②民間移管

- ・多様化する保護者の保育ニーズに対応した保育サービスの向上を図る。
- ・建設地の確保や施設整備等については、市による取組のほか、民間活力の利用に向けた検討も行う。

6 具体的な取組内容

(1) 統合・再編

児童数の減少や施設の老朽化などの課題を解消し、適正な集団生活の場の確保と良好な保育環境の提供の実現を図るため、公立 11 保育園を 3 つの枠組みに整理し、統合・再編に向けた取組を進める。

○大和・和田・三郷の 3 保育園による統合、移転整備

○戸野目・上雲寺・高士・諏訪の 4 保育園による統合、移転整備

○柿崎第一・柿崎第二・上下浜・下黒川の 4 保育園による統合、移転整備

(2) 民間移管

保育ニーズの多様化に対応したより質の高い保育サービスの提供の実現を図るため、統合・再編の対象とした保育園において、民間移管に向けた取組を進める。

◇ 公立保育園一覧（令和5年4月1日現在）（網掛け・ゴシック体で表記した保育園 … 第4期計画における「統合・再編」の対象となる保育園（11園））

区分等	園名	築年数	構造	超過年数	耐用年数超過	借地	災害リスク	認可定員	入園児童数						課題等		
									H31.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	増減率(※1)		R9.4推計	R14.4推計
和田区 三郷区	大和	51	WS	26	○		洪水	103	102	103	95	96	89	△12.7%	84	84	園舎老朽化、園庭狭隘
	和田	46	WS	21	○			80	54	57	48	48	49	△9.3%	40	40	園舎老朽化
	三郷	43	WS	18	○	○		60	33	29	28	15	17	△48.5%	11	9	園舎老朽化、R9 児童 20 人未満、R14 児童数 2 割超減少(※2)
津有区 高士区 諏訪区	戸野目	50	WS	25	○			100	83	75	74	82	78	△6.0%	70	70	園舎老朽化
	上雲寺	47	WS	22	○			60	47	55	53	55	50	6.4%	48	48	園舎老朽化
	高士	45	WS	20	○			50	38	30	24	24	25	△34.2%	14	11	園舎老朽化、R9 児童 20 人未満、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	諏訪	43	WS	18	○	○		40	19	20	18	12	14	△26.3%	12	11	園舎老朽化、R9 児童 20 人未満、R14 児童数 2 割超減少(※2)
柿崎区	柿崎第一	40	RC	△20				100	81	89	87	84	78	△3.7%	64	56	R14 児童数 2 割超減少(※2)
	柿崎第二	37	W	12	○			80	67	54	57	55	50	△25.4%	39	35	園舎老朽化、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	上下浜	49	W	24	○			50	41	33	24	19	16	△61.0%	12	12	園舎老朽化、R9 児童 20 人未満、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	下黒川	39	W	14	○			50	35	35	31	28	25	△28.6%	20	18	園舎老朽化、R14 児童数 2 割超減少(※2)
第4次計画における統合・再編に向けた取組の対象に含まれない保育園	南新町	48	RC	△12				120	68	58	55	45	36	△47.1%	41	36	外壁や屋上防水、建具、内装等の大規模修繕必要
	東本町	41	RC	△19			洪水	94	71	69	69	68	64	△9.9%	62	55	園庭狭隘
	稲田	39	RC	△21			洪水	60	59	56	53	51	56	△5.1%	51	42	敷地狭隘、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	子安	45	WS	20	○		洪水	86	66	74	71	68	71	7.6%	66	55	園舎老朽化、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	富岡	40	RC	△20			洪水	76	69	54	50	51	63	△8.7%	50	43	わかくさ保育室賃借、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	夷浜	56	WS	31	○	○		40	18	21	20	18	16	△11.1%	16	15	園舎老朽化、R9 児童 20 人未満
	やちほ	26	WS	1	○			110	89	87	87	89	78	△12.4%	82	81	
	有田	34	RC	△26		○	洪水	160	143	131	134	128	133	△7.0%	113	97	外壁や屋上防水等の大規模修繕必要、園庭狭隘、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	たにはま	8	W	△17				50	26	22	21	18	22	△15.4%	13	10	R9 児童 20 人未満、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	保倉	47	WS	22	○		洪水	70	44	33	33	34	36	△18.2%	33	27	園舎老朽化、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	北諏訪	28	WS	3	○	○		80	65	63	57	55	49	△24.6%	46	42	園舎老朽化
	安塚	35	RC	△25		○		40	24	17	16	14	18	△25.0%	16	12	R9 児童 20 人未満、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	うらがわら	20	WS	△5			洪水	110	91	89	94	84	72	△20.9%	59	50	R14 児童数 2 割超減少(※2)
	大島	32	RC	△28		○	土砂	40	26	17	18	17	18	△30.8%	14	8	R9 児童 20 人未満、R14 児童数 2 割超減少(※2)
	牧	33	RC	△27			土砂	50	21	19	13	10	7	△66.7%	8	6	R9 児童 20 人未満
	はまっこ	17	RC	△43				180	164	161	153	147	155	△5.5%	126	125	園庭狭隘
	まつかぜ	24	RC	△36				110	99	98	98	99	95	△4.0%	81	81	
	南川	42	RC	△18		○	洪水	160	69	112	126	118	117	69.6%	96	98	
	大養	29	RC	△31				150	137	129	118	112	110	△19.7%	84	84	R14 児童数 2 割超減少(※2)
明治	27	RC	△33		○		50	33	29	22	28	29	△12.1%	21	21	R14 児童数 2 割超減少(※2)	
中郷	39	RC	△21				90	61	54	43	46	43	△29.5%	37	29	R14 児童数 2 割超減少(※2)	
いたくら	16	WS	△9				190	153	141	127	123	118	△22.9%	92	74	R14 児童数 2 割超減少(※2)	
きよさと	21	RC	△39				80	66	68	62	58	52	△21.2%	49	41	R14 児童数 2 割超減少(※2)	

凡例 **構造**：WS 木造一部鉄骨造 RC 鉄筋コンクリート造 W 木造
耐用年数超過：建物の耐用年数（WS 及び W=25 年、RC=60 年）を超過した施設に○印 **借地**：民有地の借地がある施設に○印

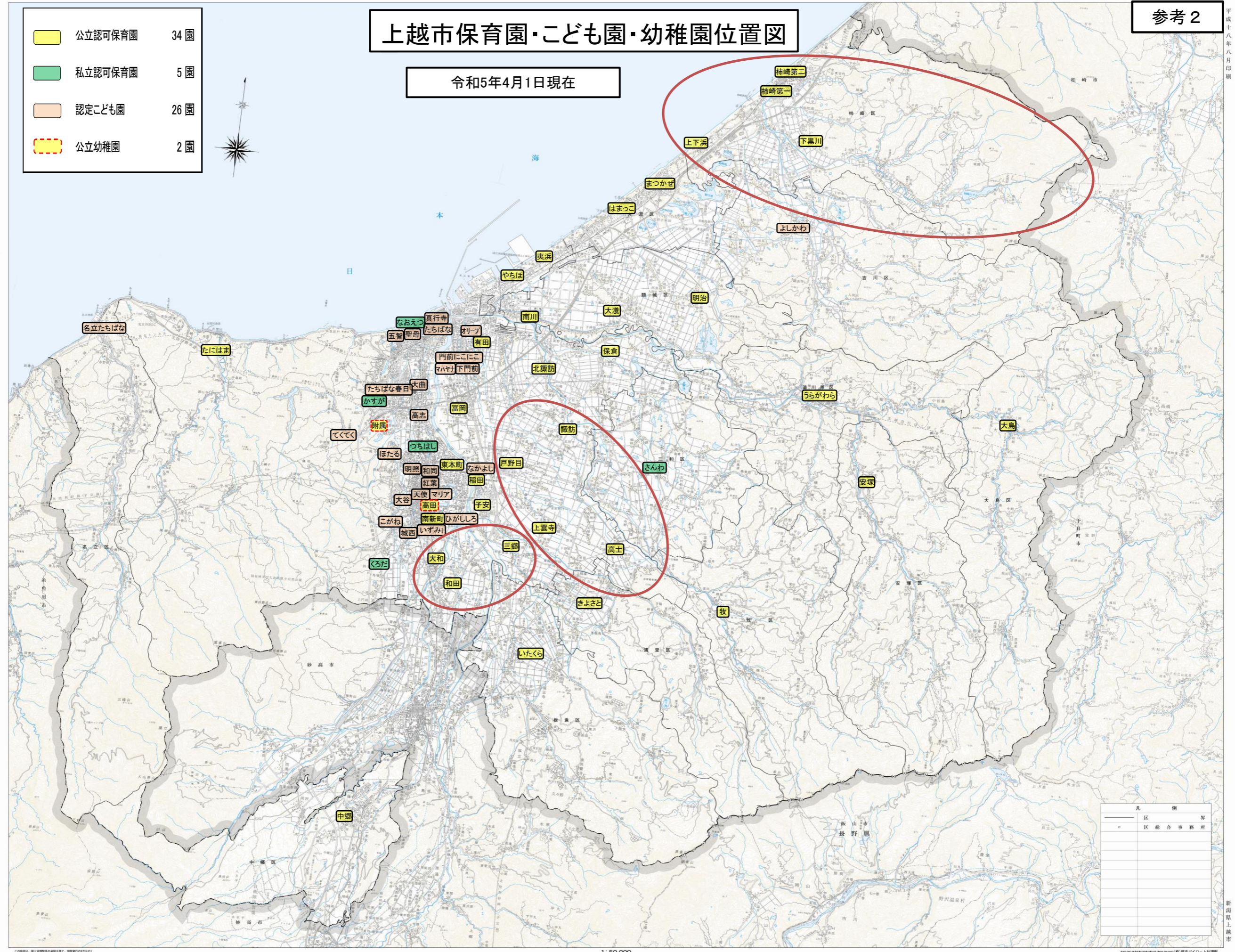
★上に記載した課題のほか、多くの園で送迎用保護者駐車場や職員用駐車場の不足が課題となっている。

※1 増減率：H31年4月の児童数と比較したR5年4月児童数の増減率
 ※2 R14 児童数 2 割超減少：R5年4月児童数と比較し、R14年4月児童数が2割超減少している園

上越市保育園・こども園・幼稚園位置図

令和5年4月1日現在

- 公立認可保育園 34園
- 私立認可保育園 5園
- 認定こども園 26園
- 公立幼稚園 2園



凡 例	
—	区 界
○	区 庁 舎 事 務 所

1:50,000